

開催	第 22 回大会
開催年月日	2024 年 10 月 31 日（木曜日）11 月 1 日（金曜日）2 日（土曜日） （JDDW 2024 第 32 回日本消化器関連学会週間）
開催地	神戸市 神戸コンベンションセンター（ハイブリッド開催）
会長名	 堀口 明彦（藤田医科大学ばんだね病院 外科）
会長講演	感謝—今日までそして明日から—
講演	（特別講演） <ul style="list-style-type: none"> ・ hinotori™ の進化と未来医療への展望（橋本 康彦） ・ 治療抵抗性がんとの戦い（佐谷 秀行） （招待講演） <ul style="list-style-type: none"> ・ Interventional treatment of obesity: State of the art in 2024（Wei-Jei Lee） ・ Evolution of laparoscopic liver resection（Ho-Seong Han） ・ Pushing the boundaries of exenterative surgery in pursuit of better outcomes in patients with advanced pelvic malignancies（Hideaki Yano）
特別企画	（特別企画【English】） <ul style="list-style-type: none"> ・ 低侵襲内視鏡治療の最前線 1 & 2 «ビデオ»（JGES Video Forum/ Cutting edge of advanced minimally invasive endoscopic treatment 1 & 2 <Video>）
会長賞	（会長賞） 術前 PET を用いた Radiomics での高悪性度大腸癌のデジタルバイオプシーの可能性（田中 優衣）
Strategic International Session	ST3. 食道胃接合部癌に対する集学的治療 - 地域間・専門領域間の類似点と相違点 -（Multidisciplinary treatment for esophagogastric junction cancer -Similarities and difference among societies）
シンポジウム	（統合プログラム） 統合 2（S）. 肝胆膵癌の集学的治療 統合 5（S）. 医療経済の観点からみた消化器診療の方向性（International Session） IS-S1. 先端的分子プロファイリングと消化器疾患（Advanced molecular profiling in digestive disease） IS-S3. 脂肪性肝疾患診療の新展開（Novel stages in the treatment of steatotic liver disease）

	<p>IS-S4. アジアにおける肝細胞癌のサーベイランスと治療 (Surveillance and treatment for hepatocellular carcinoma in Asia) (シンポジウム)</p> <p>S2. 肝臓がん薬物療法の変える未来</p> <p>S3. 肝疾患に対する再生医療：現状と課題</p> <p>S4. Indeterminate biliary strictures に対する内視鏡診断の現状と新展開</p> <p>S5. 進行肝細胞癌治療の到達点と将来展望</p> <p>S6. 代謝関連肝細胞癌のフロントライン</p> <p>S8. 肝門部領域胆管癌に対する治療戦略</p> <p>S9. 肝硬変—最近の話題—</p> <p>S10. 膵癌に対するロボット支援下手術</p> <p>S11. 炎症性腸疾患の病態解明に向けた研究の展開</p> <p>S12. 局所進行直腸癌治療の最前線</p> <p>S13. ヘリコバクター・ピロリ陰性時代の上部消化管診療の現状</p> <p>S14. 進行食道癌コンバージョン手術の現状と展望</p>
<p>パネルディスカッション</p>	<p>(統合プログラム)</p> <p>統合 1 (PD). 高齢者消化器がんに対する診断と低侵襲治療の現状と課題</p> <p>統合 3 (PD). 消化器がん早期診断の現状と未来 (International Session)</p> <p>IS-PD1. IBD 治療のモニタリングと治療目標 (Monitoring of IBD treatment and its goals)</p> <p>IS-PD2. (JGES Core Session)下部消化管出血に対する内視鏡治療 ((JGES Core Session) Therapeutic strategies for lower GI bleeding) (パネルディスカッション)</p> <p>PD2. QOL に配慮した消化管狭窄に対する治療戦略</p> <p>PD4. 食道癌治療選択における集学的検討</p> <p>PD6. 上部消化管癌に対するロボット支援下手術の工夫</p> <p>PD7. 自己免疫性膵炎診療の現状と課題</p> <p>PD8. 超高齢者に対する進行消化器癌外科手術の在り方</p> <p>PD9. 膵癌手術成績向上への取り組み</p>
<p>ワークショップ</p>	<p>(統合プログラム)</p> <p>統合 4 (W). がんゲノム医療の功罪</p> <p>統合 6 (W). 医療 DX が切り開く消化器診療の未来 (International Session)</p> <p>IS-W3. 内視鏡切除と縫合閉鎖の最前線 (The cutting edge of endoscopic resection and suturing)</p>

	<p>(ワークショップ)</p> <p>W1. 肝疾患のゲノム・エピゲノム研究の近未来</p> <p>W4. 門脈圧亢進症治療最前線</p> <p>W6. ロボット支援肝切除術の導入と未来</p> <p>W7. 大腸癌に対するロボット支援下手術の手技と治療成績<<ビデオ>></p> <p>W8. 消化器がん進展制御に関わる組織微小環境</p> <p>W9. 小腸内視鏡診療の新展開</p> <p>W10. 大腸 T1 癌治療の問題点と展望 - 内科・外科・病理のクロストーク</p> <p>W11. 肝胆膵癌の新たな診断モダリティと展望</p> <p>W13. <i>Helicobacter pylori</i> 陰性胃癌の最前線 - 臨床病態から分子病理の新知見</p> <p>W14. 腸内細菌と消化器疾患</p> <p>W15. (JGES Core Session) 胆膵内視鏡治療の新規機器開発</p> <p>W16. 未来の膵胆道癌診療に向けた基礎研究と臨床研究の融合</p> <p>W17. ICI 時代の胃癌治療</p> <p>W18. 新たなコンセプトに基づいた内視鏡診断</p>
その他	<p>一般演題 600 題</p> <p>抄録検索</p>